



図 1-1 (11 ページ)

< 黒人 minstrel の一座 (4 体の玩具) >

機械・玩具製造会社による広告。minstrel・ショーの芸人一座をかたどった automaton figure (機械仕掛けのフィギュア) の宣伝チラシで、扇子をあおぐ老婦人のフィギュア (右上) の滑稽さはバツグン、とうたっている。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Black_minstrel_advertisement.jpg?uselang=ja



図 1-2 (12 ページ)

< 絵画「アンクル・トムとエバ」 >

奴隷のアンクル・トムは、奴隷商人と共にミシシッピーを下る途中、川に落ちた白人の娘エバを救助し、エバの一家に「購入」された。慕ってくれたエバと、心和むひと時を過ごす様子を描いたもの。

作者は Edwin Longsden Long、1866 年。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Edwin_Longsden_Long_-_Uncle_Tom_and_Little_Eva.JPG?uselang=ja



図 1-3 (12 ページ)

< 『アンクル・トムの小屋』(演劇) >

1901 年の劇場公演の一場面。トムが「鞭打ち台」で上半身をはだけ、背中の鞭打ちを受けようとしている場面。鞭を振り下ろそうとする白人男性を、女性が止めている。背景には、綿花畑が広がっている。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Uncle_Tom%27s_Cabin_1901b.tif?uselang=ja



図 1-4 (13 ページ)

<映画『アンクル・トムの小屋』の宣伝>

パラマウント映画の作品で、明日から 3 日間上映されると記されている。料金は、子ども 10 セント、大人 15 セント。

中央に記された名前 Marguerite Clark (マルグリット・クラーク) は、有名な舞台女優兼サイレント映画女優(1883-1940)である。ちょうど↑がさしている先に本人の顔写真がある。アンクル・トムという主人公役の写真がないのと対照的。この女優が、宣伝の目玉になっていることがわかる。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Uncle_Toms_Cabin_1918_newspaperad.jpg?uselang=ja



図 1-5 (20 ページ)

<サンボ少年と母マンボ>

これは 1908 年にシカゴの出版社より出版された *The Story of*

Little Black Sambo という絵本の挿画。作者はスコットランド人の Helen Bannerman(1862-1946)で、絵は John Rea Neill によるもの。母マンボは、大きな目とぶあつくちびる、太ったからだに加え、バンダナで頭を包んでエプロンを身に着けているという、マミーのイメージそのもので描かれている。

[http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Little Black Sambo by John Rae.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Little_Black_Sambo_by_John_Rae.jpg?uselang=ja)

マミーの他のイメージ画像として、下記も参照。

[http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Greeting Card Christmas 1920.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Greeting Card Christmas_1920.jpg?uselang=ja)



図 1-6 (22 ページ)

<暖炉の前の黒人メイド>

1942 年ころの写真。メイドの帽子（いわゆるメイド・カチューシャ）とユニフォームという典型的なメイドのかっこうをした黒人女性が、暖炉の前で用具を磨いているところ。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Maid_cleaning_fireplace_fsa_8e04227.jpg?uselang=ja

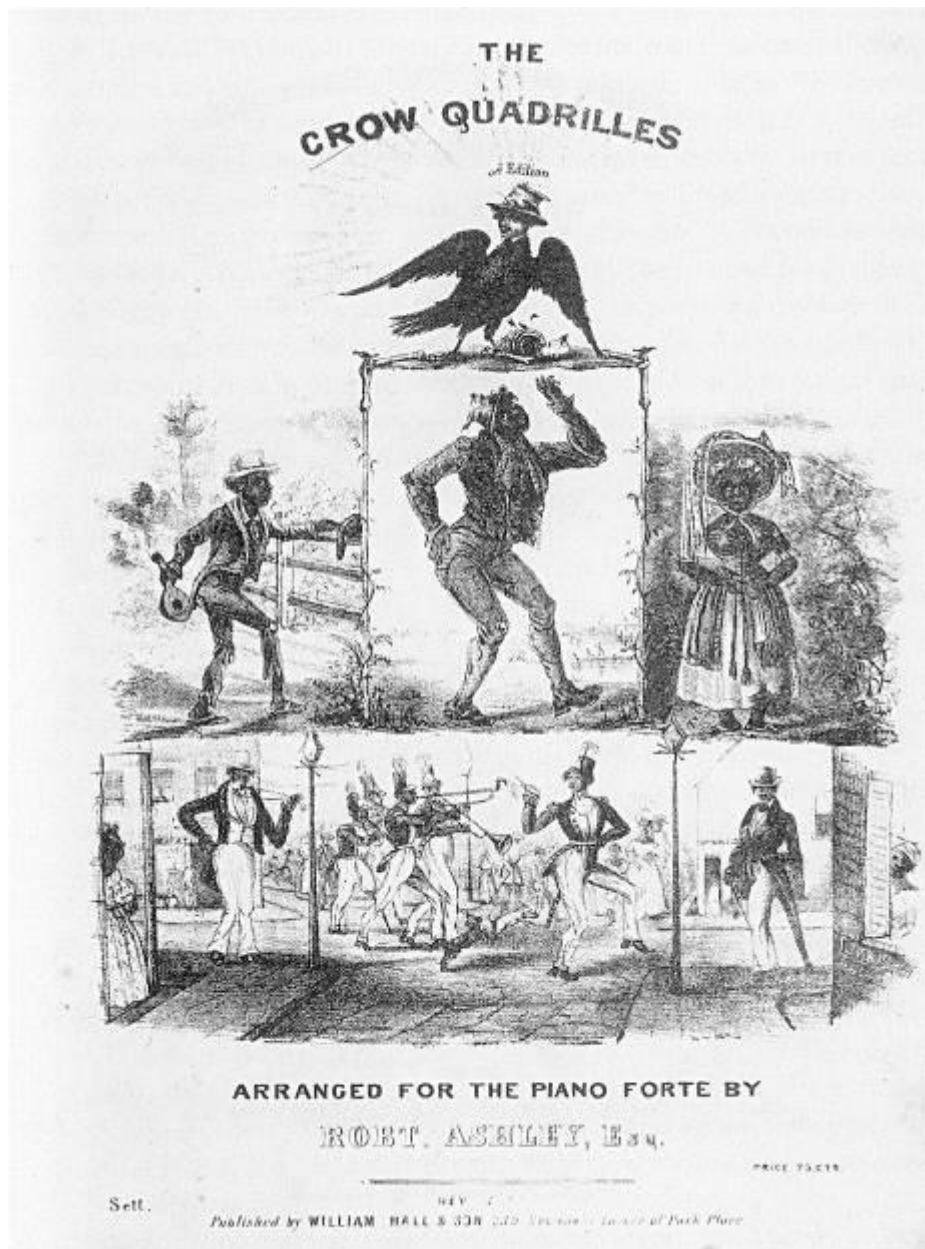


図 1-7（表紙カバーおよび 26 ページ）

＜ピアノ曲 “The Crow Quadrilles” の楽譜表紙＞

カドリーユ (Quadrilles) とは、4 組の男女が組んで行う舞踏 (曲) のことで、クロウ (Crow) は、カラスのこと。上段中央の左手をあげている男性が、「愚かな田舎者黒人男性」のキャラクター、ジム・ク

ロウ。下段左の白いズボンの男性が、「抜け目ない、都会の黒人青年」のキャラクター、ジップ・クーンの姿。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Crow_Quadrilles_2.jpg?uselang=ja



図 1-8 (29 ページ)

<黒人少女トプシーと、白人少女エバ>

絵本『アンクル・トムの小屋』(1908)の挿画。絵は、John Rea Neill

による。ピッカニーニーのヘアスタイルをして、はだしで筋肉質という、まさに「野生児」という感じの黒人少女トプシーと、日焼けしないよう幅広の帽子と長袖のドレスをまとった白人少女エバが会話している。「生まれながらに品があって思慮深い少女」とされるエバが、盗みをはたらいた黒人少女トプシーに、「私のものを何でもあげるから、盗みなどしてはいけません」と諭している場面。

[http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Topsy and Eve, by John R. Neill.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Topsy_and_Eve,_by_John_R._Neill.jpg?uselang=ja)

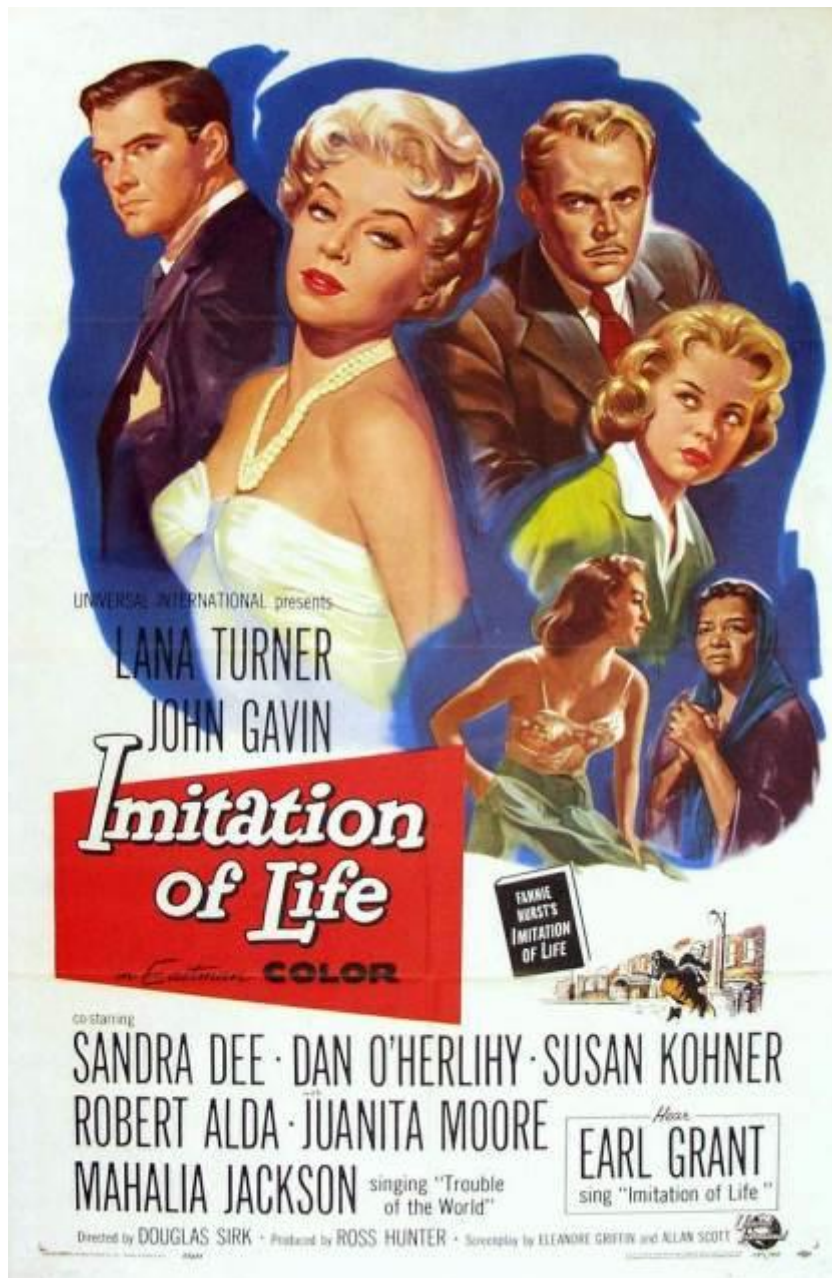


図 1-9 (32 ページ)

＜映画『模倣の人生』のポスター＞

小説『模倣の人生』は2回映画化されている。写真は、1959年版映画のポスター。黒人の母(写真右下、青いスカーフの女性)と、彼女

の肌色の明るい娘（母と向かい合っている白い下着姿の女性）が描かれている。物語では、娘は母を捨て、白人になりすまして「偽りの人生」を歩む。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Imitation_of_Life_1959_poster.jpg?uselang=ja



図 1-10 (38 ページ)

<映画『国民の創生』の1シーン>

クランズマン (KKK) たちに捕らえられた悪役 Gus (写真中央で白目をむいている肌の色の黒い男性) は、ブラックフェイスの化粧をした白人男優 Walter Long が演じていた。

<http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Birth-of-a-nation-klan-and-black-man.jpg?uselang=ja>



図 1-11 (39 ページ)

<バック>

バック (buck) とは、シカなどの動物のオスを指す。



図 2-1 (45 ページ)

＜鞭打ちの跡が残る黒人奴隷＞

1863 年 4 月 2 日にルイジアナ州バトン・ルージュで撮影された写

真。奴隷監督に鞭打ちされたこの人物（ピーターという黒人奴隷）は、2 か月間ベッドから出られなかったと、撮影時に語った。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Cicatrices_de_flagellation_sur_un_esclave.jpg



図 2-2 (48 ページ)

<KKK のパレード>

1928 年に撮影された写真。クー・クラックス・クラン (KKK) のメンバーが、ワシントン D.C.の街中をパレードする様子。

[http://commons.wikimedia.org/wiki/File:The Ku Klux Klan on parade down Pennsylvania Avenue, 1928 - NARA - 541885.jpg](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:The_Ku_Klux_Klan_on_parade_down_Pennsylvania_Avenue,_1928_-_NARA_-_541885.jpg)

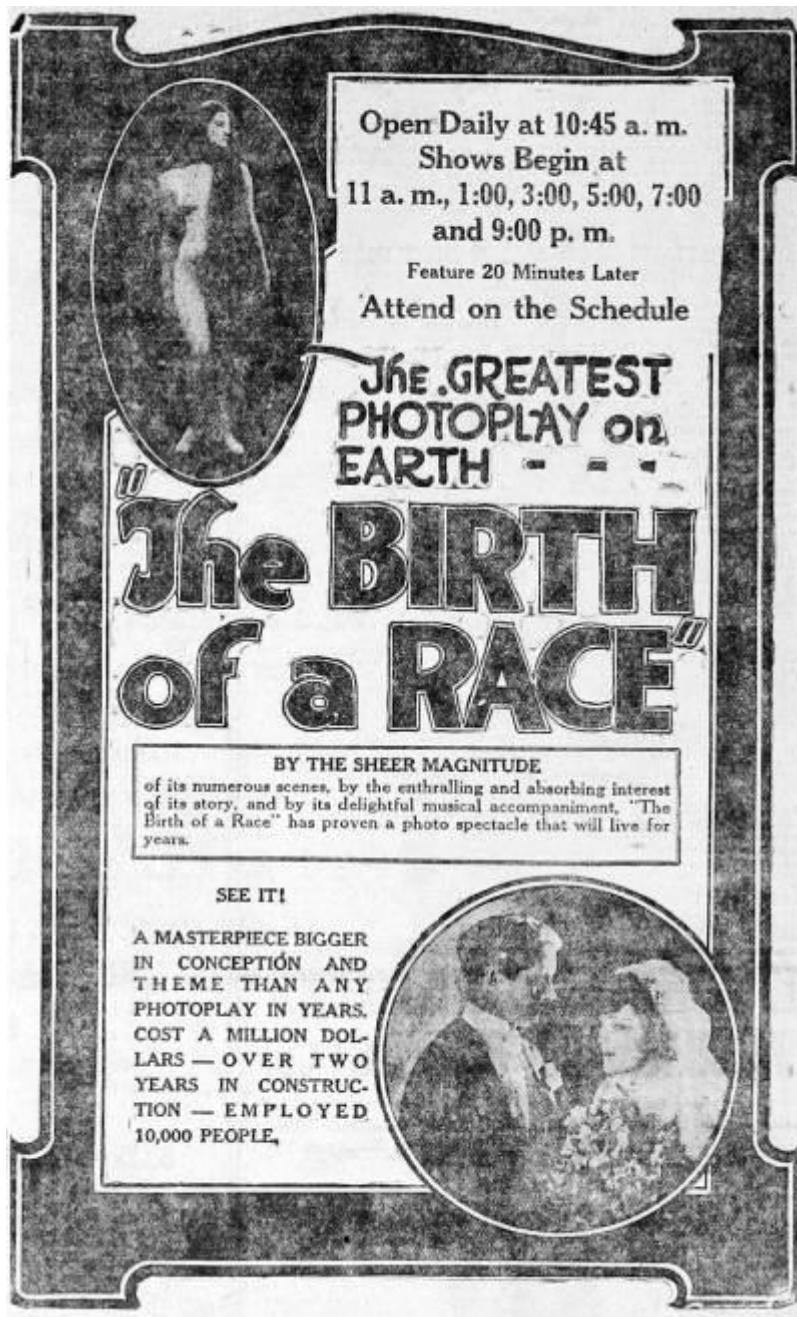


図 2-3 (53 ページ)

<映画『人種の誕生』の新聞広告>

1922 年 3 月 30 日の新聞に掲載された広告。『人種の誕生』(1918) は、『国民の創生』(1915)という、ステレオタイプの悪者黒人キャ

ラクターが多く登場して批判を浴びた映画に対抗して、作られた。

この広告では、「構想といいテーマといい、ここ何年かの映画作品のなかでは最高傑作」とうたっている。

<http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Thebirthofarace-newspaperadvert-1922.jpg>



図 2-4 (60 ページ)

＜エイモス（左）とアンディ（右）＞

1951 年に撮影された写真。CBS の人気 TV 番組『エイモス&アンディ』で、エイモスを演じる Alvin Childress（アルバン・チャイルドレス）と、アンディを演じる Spencer Williams（スペンサー・ウィリアムズ）の姿。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Alvin_Childress_Spencer_Williams_Amos_n_Andy_1951.JPG?uselang=ja



図 2-5 (60 ページ)

＜人気番組『ビューラー』に出演する Hattie Mc Daniel＞

CBS のラジオ番組『ビューラー』（コメディ・タッチのホームドラマ）では、当初、白人男優が主人公の黒人女性の声を演じていたが、男優の死去に伴い、Hattie Mc Daniel（ハッティ・マクダニエル）が出演することになった。彼女は、TV 版（1950 年に放送開始）にも出演した。

右側の文書は、ラジオ番組の説明：著名なラジオ・映画俳優でオスカー女優のハッティ・マクダニエルは、週 5 回放送のシリーズ番組『ビューラー』に出演する。この番組は、「ラジオ界でもっとも愛されているお手伝いさん (domestic)」[とその一家]が、冒険したり、幸不幸に見舞われる様子を描く。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Hattie_Mc_Daniel_Beulah_1948.jpg?uselang=ja



図 2-6 (62 ページ)

< 黒人専用水飲み場で水を飲む黒人男性 >

1939 年 7 月に、オクラホマ・シティの市電のターミナルで撮影された写真。 給水口の上に “COLORED” という掲示が見えるが、これは「黒人（用）」という意味。当時の南部では、水飲み場をはじめ多くの公共施設・設備が白人用と黒人用に分けられており、黒人用の方が設備は劣悪であった。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:%22Colored%22_drinking_fountain_from_mid-20th_century_with_african-american_drinking.jpg?uselang=ja



図 2-7 (71 ページ)

<Oprah Winfrey (オプラ・ウィンフリー) >

2008 年に撮影された写真。もともと TV 司会者だったウィンフリーは、現在、女優業や、雑誌編集や、映画の製作などマルチにこなして、「もっとも有名なアフリカ系アメリカ人女性」といわれる。

http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Oprah_Winfrey_at_2011_TCA_2.jpg?uselang=ja



図 2-8 (77 ページ)

<Sen. Barack Obama smiles (微笑むバラク・オバマ上院議員)>

2007 年 1 月 26 日撮影。オバマ大統領が上院議員であったころの
写真。

[http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Sen. Barack Obama smiles.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Sen._Barack_Obama_smiles.jpg?uselang=ja)



図 2-9 (81 ページ)

<Donald Trump (ドナルド・トランプ) >

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Donald_Trump_Pentagon_2017.jpg

